

# 催物(アンケート)統計表

催物名 映画『東京家族』

開催日時 平成25年6月9日 1回目／開場9:30 開演10:30

2回目／ 開演14:00

会場 津山文化センター 大ホール

◎アンケート総数 135

◎入場者数664名

(一般 639名 中学生以上2名 小学生2名 会員21名)

	男性	女性	年齢	男	女	年齢	男	女	年齢	男	女	住所			
	①あなたについておたずねします。	25	110	10代		1	40代		3	70代	8	44	市内	他市町村	他府県
20代				2	50代	1	14	80代	4	5	104	・美作市8 ・真庭市1 ・鏡野市3 ・美咲町9 ・加茂町2	・勝央町2 ・奈義町3	3	
30代				3	60代	12	32	その他		6					
②本日の公演を何でお知りになりましたか。(複数回答)	市民芸術劇場会員	財団からの催物案内	イクシラ	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	チラシ	ポスター	インターネット	家族・知人	その他					
		17	3	13	2	25	18		72	・保護司会1 ・図書館1 ・津山市広報3					
③本日の感想をお聞かせください。	大変よかった			よかった			ふつう			よくなかった			無記名		
	79			31			1						24		

## ④その他のご意見・ご希望

- ・色々と家族について考えさせられ、大変良かった。
- ・ストーリーの展開の意外さにやられた。ラストの鳥の景色の美しさ、東京の物語の意味が分かる気がした。
- ・自分が老いた時にどうあるべきかを思わずにはいられませんでした。
- ・ラストは泣いてしまった。
- ・最後のお父さんの言葉が胸にぐっときました。
- ・今日のような日常を切り取った映画ゆえの映画であった。

- ・大変素晴らしかった。自分の身上に照らし合わせ、考えさせられます。ほのぼのした作品。感動しました。
- ・美しい悔でした。親子とは、こんなものなのか。「これではいけない」と父親の言った言葉が忘れられません。
- ・今自分が行く道で心を打たれた。
- ・子供の立場、親の立場と色々と考えさせられた。現実問題、自分達がどのように老いを迎えるか心配。
- ・とても良かった。何年たっても心に残ると思う。
- ・どこにでもあるような中に、心にしみるよい映画で良かった。
- ・時代背景は違っても人の心の優しさの表現は同じ方向ですっかり虜になった。
- ・予想以上に大変いい映画だった。
- ・平松監督の舞台挨拶が良かった。
- ・平松監督の「ひまわりと子犬の7日間」も是非上映してほしい。
- ・「ひまわりと子犬の7日間」の予告が観れて嬉しかった。また、津山で観れたら嬉しい。
- ・これからも心に残る映画をお願いします。
- ・昔は映画館が沢山あり、よく行った。昭和の懐かしい時を思い出しました。また、企画してください。
- ・次回の上映は、「そして父になる」をお願いします。
- ・津山にこのような映画を呼んでこられた事を嬉しく思います。
- ・地元から出た人、縁のある方々に津山にもっと来てもらい新しい風をいれましょう。
- ・津山にも映画館がほしい。
- ・上映回数をもっと増やして欲しい。
- ・最後までゆっくり観たかった。ドアを開けるのが早すぎる。
- ・開場が遅れた。時間を厳守してほしい。
- ・監督の挨拶の前の紹介の時、周りが賑やかで聞き取りにくかった。
- ・北部の方にももっと目に触れる場所があったほうが良い。